

62

第27回 港と文化を語る集い

2017年
7月18日(火)

15:00~17:30
憲政記念館講堂

15:00 開会挨拶
東京都市大学グループ名誉総長

中村英夫

15:10 講演 1

絵葉書地図に見る港とその変遷

「明治・大正・昭和 絵葉書地図コレクション」 著者

鈴木純子

16:20 講演 2

島めぐりで見る日本の港

写真家、エッセイスト、“島スペシャリスト”

加藤庸二

17:20 閉会挨拶

公益社団法人日本港湾協会名誉会員

栢原英郎

17:40~19:00 交流会

絵葉書と
写真で
港と海を
再発見

主催

●公益社団法人日本港湾協会

●一般財団法人みなと総合研究財団

第27回 港と文化を語る集い

絵葉書と写真で港と海を再発見

第27回「港と文化を語る集い」では、絵葉書と写真を使った2つの講演を行います。

まず、地図資料が専門で国立国会図書館等で活躍された鈴木純子氏から、著書「明治・大正・昭和 絵葉書地図コレクション」の中で取り上げられている、海や港にかかわる題材についてご講演いただき、近代日本において海・港が果たしてきた役割について、絵葉書地図を通じて展望します。

次に、長年にわたって日本の島々を訪れ撮影を行っている写真家・エッセイストの加藤庸二氏から、知られざる日本の海・港の姿をご紹介します。近著「東京湾諸島」でクローズアップされている東京湾の人工島など、島スベシヤリストとしての視点に注目です。

講師紹介

鈴木純子

東京生まれ。国立国会図書館地図室において地図資料を担当後引退。(一財)地図情報センター監事、地図学会名誉会員、伊能忠敬研究会代表理事など。編・著書:『地図資料概説』、『最終上呈伊能図集成』、『伊能忠敬の地図をよむ 増補改訂版』、『明治・大正・昭和 絵葉書の地図コレクション』など。趣味として地図絵葉書を収集。

加藤庸二

愛知県生まれ東京育ち。写真家、エッセイスト。日本の島々を長年にわたり訪ねて撮影を行う。テレビ・ラジオ放送では“島スベシヤリスト”として出演。国土交通省「船旅活性化協議会」委員などを務めるほか、クルーズ船上の講演、新聞連載など幅広い活動を行う。『原色日本島図鑑』、『日本百名島の旅』、『東京湾諸島』など著書多数。

●この講演会は、土木学会継続教育(CPD)プログラムを申請中です。

お問い合わせ・お申し込み

公益社団法人日本港湾協会 事務局

●TEL: 03(5549)9575

●FAX: 03(5549)9576

●お申し込み締め切り: 7月11日(火)
[要予約]

日時

平成29年7月18日(火)

●講演会 15:00~17:30 [参加無料]

●交流会 17:40~19:00

[参加費] 男性/2,000円 女性/1,000円

会場

憲政記念館

東京都千代田区永田町1-1-1

[アクセス]

東京メトロ

●有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」
2番出口より徒歩5分

●丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」
2番出口より徒歩7分



お申し込み方法

7月11日(火)までにHP (<http://www.phaj.or.jp/>) またはFAX (03-5549-9576) にて下記の必要事項をご記入のうえ、お申込みくださいますようお願いいたします。

参加者名簿を作成いたしますので、ご参加者名には必ずふりがなをご記入ください。また、参加内容の欄にも必ずチェックをお願いいたします。

FAX申込書

1名様につき1枚ご記入をお願いします。

(公社)日本港湾協会 事務局宛

参加者名	ふりがな		(男性・女性)	
貴社・団体名			部署・役職	
住所	□□□-□□□□			
TEL	()	—	FAX	() —
参加内容	該当する□に✓をご記入ください ☐ 講演会(無料) 15:00~17:30 ☐ 交流会 17:40~19:00			

※個人情報については、本講演会の管理の目的で使用する他当協会及び当財団の開催するイベント等のご案内などに利用し、他の目的には使用いたしません。